

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 1 全体評価</p> <p>【原文】 一方、年度計画に掲げている管理的経費に係る年間執行計画については、策定されていないことから、今後、着実な取組が求められる。</p> <p>【申立内容】 削除願いたい。</p> <p>【理由】 「2 項目別評価」の申立てと連動して削除をお願いするものである。</p>	<p>【対応】 意見のとおりとする。</p> <p>なお、正確な評価に支障を期すため、今後、実績報告書等の作成に当たっては、実施状況内容の明示や正確性を高めるなど、十分留意することが求められる。</p> <p>【理由】 事実関係に即した修正。</p>

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 2 項目別評価 (2) 財務内容の改善</p> <p>【原文】 平成20年度の実績のうち、下記の事項に課題がある。</p> <p>(法人による自己評価と評価委員会の評価が異なる事項) ○「管理的経費については、年間執行計画を策定し、効率的な執行体制を図り、その経費の抑制に努める」(実績報告書18頁・年度計画【34-1】)については、大学予算全体の配分計画を策定し、毎月その執行状況の確認するなどの取組が行われているが、年間執行計画は策定されていないことから、年度計画を十分には実施していないものと認められる。</p> <p>【評定】 <u>中期目標・中期計画の達成のためにはやや遅れている</u> (理由) <u>年度計画の記載7事項中6事項が「年度計画を十分に実施している」と認められるが、1事項について「年度計画を十分には実施していない」と認められ、上記の状況等を総合的に勘案したことによる。</u></p> <p>【申立内容】 【修正文案】の通り変更し、「法人による自己評価と評価委員会の評価が異なる事項」の記述を削除願いたい。</p> <p>【修正文案】 【評定】 <u>中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいる。</u></p>	<p>【対応】 意見のとおりとする。</p> <p>なお、正確な評価に支障を期すため、今後、実績報告書等の作成に当たっては、実施状況内容の明示や正確性を高めるなど、十分留意することが求められる。</p> <p>【理由】 事実関係に即した修正。</p>

(理由) 年度計画の記載7事項すべてが「年度計画を十分に実施している」と認められ、上記の状況等を総合的に勘案したことによる。

【理由】

- ・ 評価結果（原案）は、「年間執行計画は策定されていない」というものであるが、「年間執行計画」の策定は行われており、事実と異なっている。
- ・ 本学においては、学内規程（国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学予算及び決算取扱規程）に基づき年間執行計画を作成している。
- ・ また、経費の抑制に関する中期目標「大学管理経費及び事務運営経費の抑制を図る。」を達成するため、管理的経費の抑制に関する具体的方策として、年度計画【34-1】により、年間執行計画を策定することとしており、年間執行計画は、大学予算全体の配分計画を受けて予算責任者が作成している。（参考資料1を添付しますので、ご参照願います。）
- ・ このことについては、国立大学法人評価委員会からの質問に対してヒアリング時にも説明させていただきましたが、十分にお伝えできなかったことが原因と思われる。お詫びの上、ご理解いただきますよう、よろしく願いいたします。
- ・ なお、管理経費に係る「年間執行計画」は、各部局が作成した事業計画書（参考資料2）をもとに、書類審査又はヒアリングにより、各事業の必要性や計画額の妥当性等について精査し策定している。また、その過程で経費削減が可能と思われるものについては、契約方法の見直しを行うなど経費執行の効率化を図ることにより、管理的経費の抑制が確実に実行されている。
- ・ このことは、財務指標においても効率化が進んでいる結果が出ている。（平成1

9年度一般管理費比率3.71%→平成20年度一般管理費比率3.47% △0.24%の改善)

- ・ 以上の理由により、全ての年度計画を十分に実施しており、中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいると考えている。